



2007年5月22日

YDP Japan 2007(YDP Japan Network第2回総会) オブザーバー募集要項

YDP Japan 2007実行委員会

YDP Japan 2007は、全国のユースリーダー、さらには国際機関を始めとする社会の様々なゲストが集まるユースカンファレンスです。この機会をいかし、「共同のアクションやナレッジの共有がより積極的に行われるネットワーク」作りを目指します。加盟団体以外の方にも本ネットワークと加盟団体について理解を深めていただき、また共にアクションやナレッジの共有を進めていくために、「オブザーバー」の方の参加を受け付けます。

1. 実施概要

【場所】

国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木神園町3番1号)

【日程】

2007年6月22日(金)～24日(日)

土曜日・日曜日に2日間連続してプログラムが行われる合宿形式で実施します。

会議の効果を高めるために、金曜日のプレセッション(仮)への参加と宿泊(前泊)をご案内しています。プレセッション(仮)は、参加いただかなくても総会への参加に支障はありませんが、ぜひご参加ください。

【定員】

180名程度

一般参加者を含みます。一般参加者については、備考をご覧ください。

交通費支給等運営上の都合により参加可能人数が増減することをご了承ください。

【使用言語】

原則として日本語。英語での講演等については、同時通訳をつける予定です。

【実施体制】

主催 YDP Japan Network

世界銀行東京事務所

実施 YDP Japan 2007実行委員会

実行委員長 安井功(YDP Japan Network事務局、東京大学教養学部4年)

【お問い合わせ窓口】



ydpj2007@ydpjapan.net (YDP Japan 2007実行委員会)

2. 参加条件

【参加条件】

- (1)日本のユースとしてグローバルアジェンダに関わる活動をしていること(国籍等は不問です)。
- (2)原則として、全日程に参加できること。
- (3)以下の条件のいずれかを満たすこと。

(3-1)加盟団体の構成員でない方の場合主な対象は、本ネットワークに加盟していないユース団体の方で、YDP Japan Networkや加盟団体の活動に関心がある方。

その他、ユース団体ではないNGO等で活動されている方、大学・大学院等でグローバルアジェンダに関わる研究をされている方、本会議への参加を通して他のユースの活動に貢献できる方。

(3-2)加盟団体の地方支部等の構成員の場合

活動拠点が複数ある加盟団体の、自律的な団体運営が行われている地方支部等の構成員の方。

障害をお持ちの方、日本語を話されない方の出席も可能なように対応したいと思います。詳しくはお問い合わせください。

【注意】

オブザーバーは個人単位で応募していただきますが、所属団体をお聞きます。1つの団体・地方支部等からの参加者の受け付けは、原則1～2名とさせていただきます。

【このような方を歓迎します】

ユース団体に所属している方は、YDP Japan Networkの活動に関わることに前向きな団体、総会に参加してから加盟を判断するような団体からの参加を歓迎します。

団体の構成員の中では、次のような方を主な対象としています。

参加される方は、団体を代表して他団体や社会の方と接し、自分たちの活動の意義を考えたり、連携について検討したりすることもあるかと思います。代表者の方などの団体運営に関わっている方、プロジェクト実施責任者、外部関係・渉外等担当者が主な対象です。

また、これから団体運営に関わっていく方など、他の参加者との切磋琢磨を通して成長したい、その成果を団体に還元したいと考えている方や、他の団体の方との交流・連携を行っている方(交流・連携に関心がある方)の参加も歓迎いたします。

【ユースとは】

この会議は、「ユース」の会議です。国際連合の一般的な定義では、ユースは15歳以上25歳未満となっていますが、私たちは厳密な数にはこだわっていません。ユースであるという意識を持つ方、他の参加者と対等の立場で参加してくださる方の参加をお待ちしています。また、これまでの参加者の多



くは、日本の大学に通う大学生ですが、高校生・大学院生・職業を持っている方にも参加いただいています。

3. 費用

【参加費】

下記の金額をお支払いください。宿泊費（6月22日（金）、23日（土））、食事代（6月23日（土）の朝食・昼食・夕食、24（日）の朝食・昼食）、資料代などを含む費用です。お支払い方法は、追ってお知らせいたします。

なお、加盟団体からの「一般参加者」の場合、一人当たり3500円となっておりますが、加盟団体の地方支部等から方を含め、オブザーバー参加者の方の参加費は、上記の金額となっております。ご注意ください。

4000円 一次締切（5月29日（火））までに申し込みをした場合

4500円 5月29日（火）を過ぎて、二次締切（6月3日（日））までに申し込みをした場合

【交通費支給】

関東地域以外からの参加者については地域毎に一定の人数に対して一定額の交通費が支給されます。地域毎の人数と金額は以下の通りです。ただし、人数は応募状況などに応じて柔軟に対応していきたいと思っています。なお、以下の人数は、「一般参加者」への交通費支給と合わせたものです。また、金額は各地域の中心都市からの交通費で会議参加に支障がない範囲での最低価格を参考に決めています。各地域に含まれる都道府県は、備考をご覧ください。参加費の支払い、交通費支給に関わる手続きの方法は別途ご連絡いたしますが、交通費を事前にお支払いすることはできません。あしからずご了承ください。

北海道地域	約5名 23000円	中四国地域	15～20名 25000円
東北地域	約5名 9000円	九州地域	15～20名 30000円
中部地域	10～15名 9000円	沖縄地域	若干名 50000円
関西地域	25～30名 10000円		

4. 申込と当日までの流れ

【申込から当日までの流れ（予定）】

申込

締切は、一次締切（5月29日（火））と二次締切（6月3日（日））の2回があります



選考結果通知

5月30日（水）～6月5日（火） 参加の可否・交通費至急の可否を実行委員から通知します



個人ごとの所属分科会等決定



6月9日(土)以降 メールにて実行委員から通知する予定です

↓

事前資料の郵送

6月15日(金)以降発送の予定です

↓

当日

このほか、プログラムのご案内、参加者の皆様への協力をお願い(総会プログラムのファシリテーター、団体のプロジェクト発表等)などのご案内を順次行います。

【応募方法】

ウェブサイト上からダウンロードした申込フォーム(excel)に必要事項を記入の上、メールに添付して実行委員会までお申込ください。

加盟団体からの「一般参加者」の場合、始めに団体ごとの「団体申込」のあと、個人登録を行っていただきますが、オブザーバーの方は個人単位での応募を1度だけ行っていただきます。ご注意ください。

【選考方法】

実行委員会の合議により、参加の可否を決定いたします。交通費支給の決定についても、同様です。その際、活動分野や活動地域、応募時の申込書への記入内容を考慮するほか、加盟団体以外の方よりも、加盟団体からの参加者の方を優先します。

ただし、昨年は、申込をされたすべての方に参加していただき、交通費の支給を行うことができました。

【選考結果通知】

参加受け付け・交通費支給をお認めする場合、加盟団体からの「団体申込」が終了する5月22日(火)以降に順次ご案内いたします。結果を通知する時期は個人ごとに異なりますことをご了承ください。参加受け付け・交通費支給をお断りする場合でも、遅くとも6月6日(水)までに最終的な結果をお伝えします。

5. プログラム概要(予定)

以下は予定であり、今後詳細を決定します。

【22日(金)】

受付(17:00)

プレセッション(22:00~)(参加者間が交流し、コミュニケーションができる状態を作るワークショップ)

※22日(金)のプログラムには参加できなくても構いません。



【 23日(土) 】

受付

オープニング(9:15〜) (これまでのネットワークの活動報告、講演等)

分科会(テーマごとに分かれた少人数の班でのワークショップやディスカッション)

ディナー&トーク(立食形式での夕食)

【 24日(日) 】

プロジェクト & ナレッジ・フェア(ユース団体や国際機関等の活動発表、分科会の成果発表)

アワード(プロジェクト & ナレッジ・フェア出展プロジェクト等の表彰)

パネルディスカッション(国際機関や企業、ユースの代表などで会議の成果を振り返る)

オフィシャル・プレナリ(規約上の総会。YDP Japan Networkの最高の意思決定機関で、次期理事選出、決算承認などの議事を扱う。加盟団体の構成員でない方は議決権を行使することはできません)

※総会の終了は17:00頃を予定。その後、参加は任意で加盟団体などが実施する自主企画(無料) や、有志による懇親会(費用別途) を行います。

6. 備考

- (1)加盟団体からの参加の場合、原則的に「一般参加」としての参加を受け付けます。各団体から3名までの申し込みをすることができます。詳しくは、一般参加者募集要項をご覧ください。ただし、加盟団体の地方支部等の構成員の方は、オブザーバー参加を申し込むことができます。これは、全国に構成員がいて、自律的な団体運営が地域支部等ごとに行われている加盟団体も存在する現状をかんがみたまものです(もちろん、地方支部の方も加盟団体から団体単位で申し込む「一般参加者」として参加することができます)。
- (2)加盟団体からの「一般参加者」として申し込まれた方が、(たとえ「一般参加者」としての参加を定員の関係上お断りした場合でも) 重ねて「オブザーバー」として参加を申し込むことはできません。
- (3)既にオブザーバー参加の応募をしている方が構成員である団体が、事後的に加盟申請をすることもできます。ただし、既にオブザーバー参加の応募をした方について、参加費を変更する扱いはできません。また、当該団体から参加できる参加者の数は、既にオブザーバー参加の応募をされている方を含めて、合計3名までです。
- (4)ユース以外の方で、ユースの活動に関心を持たれる方や、グローバルアジェンダに関わる活動をされている方、ユースであっても「一般参加者」「オブザーバー」として参加されない方には、「ゲスト」として参加いただけるプログラムも用意する予定です。「一般参加者」「オブザーバー」としての参加をお断りさせていただいた方でも、「ゲスト」としての参加を歓迎いたします。ただし、



プログラム運営上の必要から、参加をお断りする場合もあることがあります。詳細は、別途発表いたします。

(5)本募集要項では、各地域を以下のように定義します。なお、参加地域・交通費補助に関して、特に問題などありましたら、別途お問い合わせください。

北海道地域（北海道）

東北地域（青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島の各県）

関東地域（茨城、栃木、群馬、埼玉、東京、千葉、神奈川の各県）

中部地域（新潟、富山、石川、福井、長野、山梨、静岡、愛知、岐阜の各県）

関西地域（滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、三重の各府県）

中四国地域（鳥取、島根、岡山、広島、山口、香川、愛媛、徳島、高知の各県）

九州地域（福岡、佐賀、長崎、大分、宮崎、熊本、鹿児島各県）

沖縄地域（沖縄県）

(7)会議運営のために、必要な範囲で本募集要項を予告なく改訂することがあります。その場合、ウェブサイト上に訂正後の内容を掲載します。